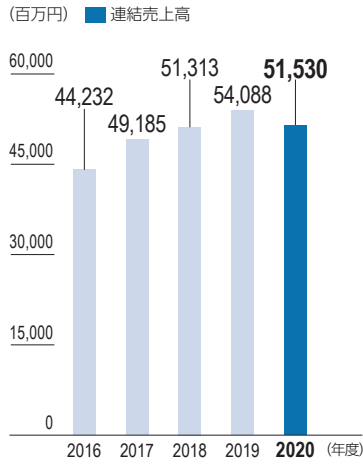
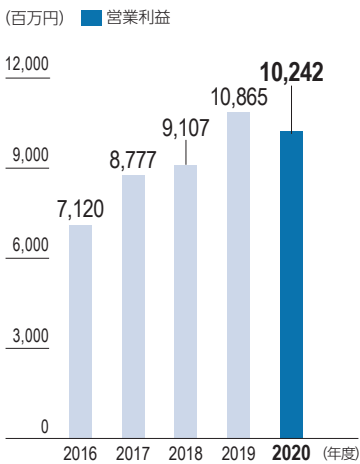




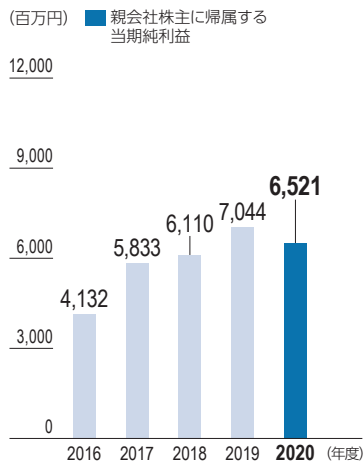
連結売上高の推移



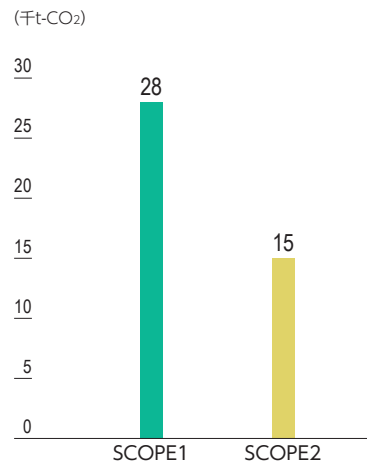
連結利益の推移  
(営業利益)



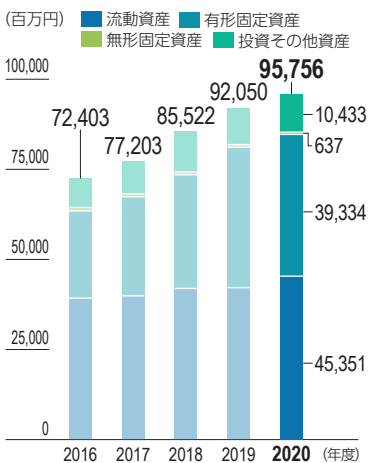
連結利益の推移  
(親会社株主に帰属する当期純利益)



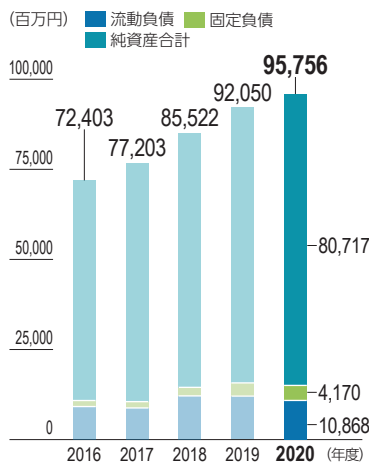
ダイセキグループ全体のSCOPE1,2\*\*3  
排出量の内訳(2020年度)



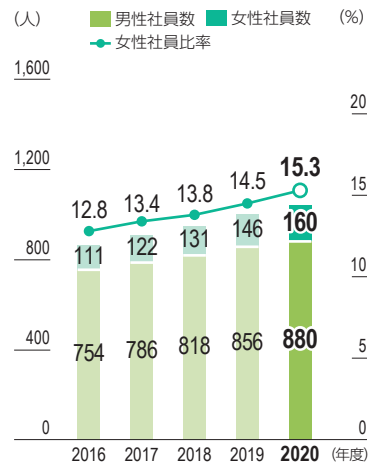
連結貸借差対照表の推移  
(資産の部)



連結貸借差対照表の推移  
(負債及び純資産の部)

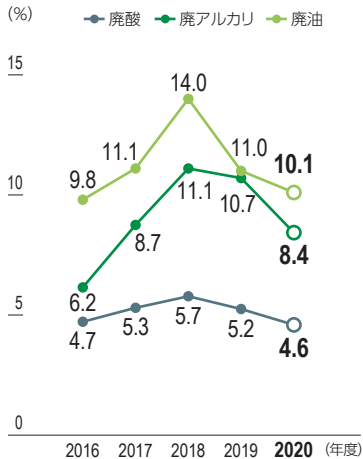


ダイセキグループの男女別  
社員数の推移

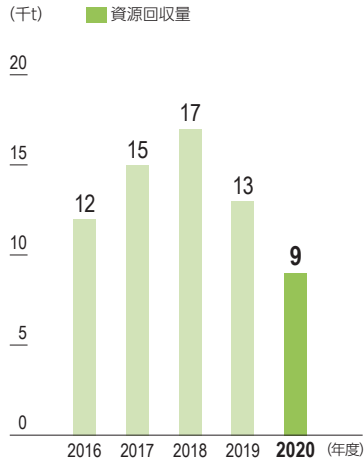


注) 社員数は、就業人数(ダイセキグループからグループ外への出向者を除き、グループ外からダイセキグループへの出向者を含む)

国内の産業廃棄物排出量\*1に対する  
当社のリサイクル処理数量のシェア推移

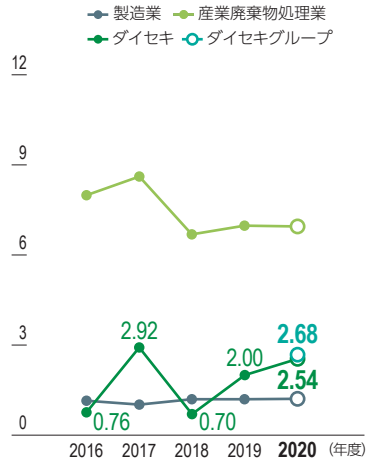


資源回収量(有用な金属等の回収量)  
の推移

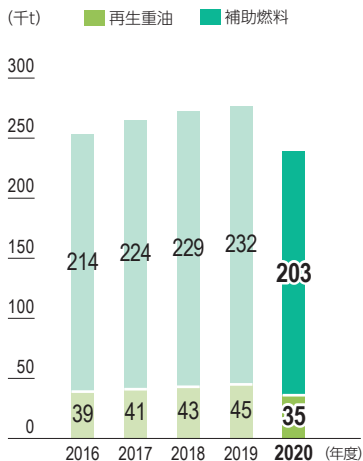


注) 資源とは産業廃棄物処理に伴うリサイクルで生産した有価物を指す

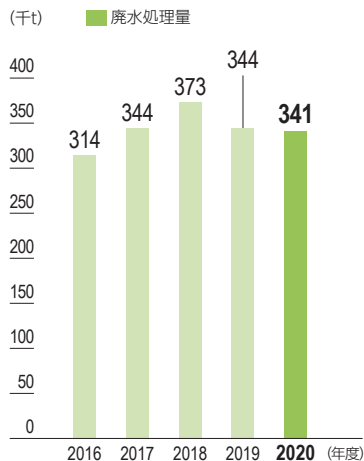
労働災害の発生状況  
(度数率)\*2の推移



再生重油と補助燃料の出荷量の推移

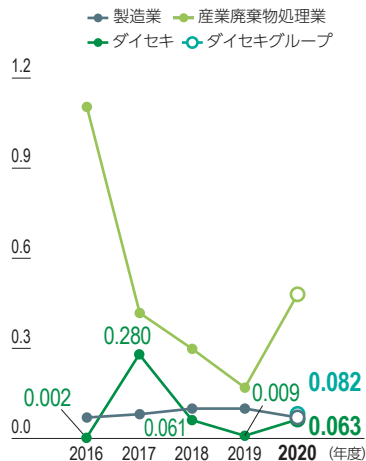


廃水の浄化処理量の推移

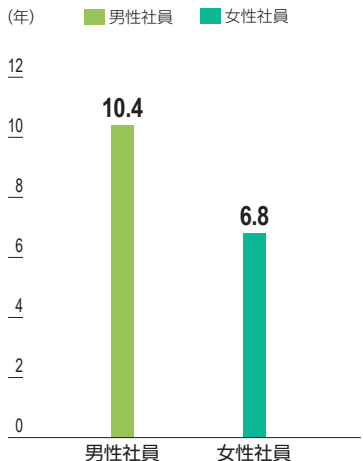


注) [各年度の中和処理量=廃水浄化処理量]と見なして算出した

労働災害の発生状況  
(強度率)\*4の推移

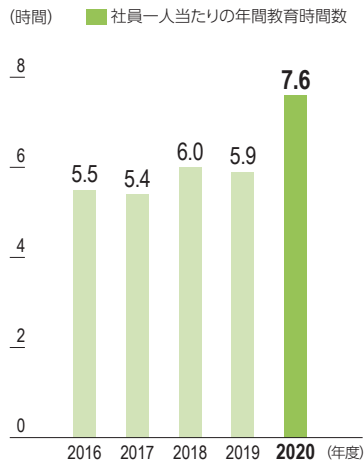


ダイセキグループの男女別の  
平均勤続年数(2020年度末)



注) 正社員のみ

ダイセキ従業員一人当たりの年間教育時間数  
(コンプライアンス勉強会等\*5)の推移



- \*1 国内の産業廃棄物排出量には、環境省の「産業廃棄物排出・処理状況調査報告書」から引用。ただし2020年度分についてはデータが未公開であるため、2019年度データを代用
- \*2 度数率: 100万延べ実労働時間あたりの労働災害による死傷者数(災害発生頻度)
- \*3 SCOPE1: ダイセキグループ自らによる温室効果ガスの直接排出(エネルギー起源の排出量のみ)  
p33の第三者による検証意見書を参照  
SCOPE2: 他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出(ダイセキグループでは電気のみ)
- \*4 強度率: 1,000延べ実労働時間あたりの労働損失日数(災害の重さの程度)
- \*5 教育時間には定期的を実施するコンプライアンス勉強会及び入社時の教育が含まれる